平成 29 年 10 月 春日町図書館指定管理者連絡調整会議 議事要録

日時	平成29年10月27日(金) 13時00分から13時40分まで
場所	光が丘図書館 第一会議室
出席者	(1) 光が丘図書館(以下「光」)管理係長、運営調整係長・係員(2)、事業統括係長、子供事業統括係長※光が丘図書館長は欠席(2) 春日町図書館指定管理者(株式会社ヴィアックス)(以下「春」)春日町図書館長、同館業務従事者、本社スタッフ(2)
内容	① 施設管理について (光) 8月21日の苦情は、トイレを現在的なものに変えて欲しいとの内容だが。 → (春) 現在、当館には、誰でもトイレを含めて温水洗浄便座が一つもない。予算の執行状況を見ながら導入について検討する。 (光) 館内の蛍光灯が、以前に一部を除去したままになっており、暗いと感じる。入口前や特に暗い場所等、様子を見ながら蛍光灯の追加をお願いしたい。 → (春) 日が差していても暗く感じる時があるため、様子を見ながら対応を検討する。 (光) 7月に発生していた自動ドアの異音について → 8月の保守点検で確認してもらったが、異常の報告はなかった。現在は異音もない。 (光) 9月26日に発生した不審者について → (春) 不審者を発見した時から巡回を強化し、行動に特に注意した。巡回は、館内、駐輪場、ラウンジを1時間に1回行っている。また、ラウンジにも防犯カメラを設置して事務室で見られるようになっている。 → (光) 不審者の件とは別だが、ラウンジは図書館の敷地内、スペースであるにも関わらず、単なるフリースペースのようになっている。もっと展示や装飾を行う、事業や催し物を行う等して図書館スペースとしての雰囲気を出して有効活用を図ることが必要ではないか。 → (春) 現在はリサイクル本や広報誌等を置いているが、ギャラリー利用がない時は特に図書館スペースとしての感じが出ていない。今後、検討する。 ② 職員体制・会計収支について (光) 前回も指摘したが、引き続きガス料金の支出が例年より増加している。 → (春) 8月の定期点検時に業者に見てもらったところ、冷温水気の部品の不具合により、設定温度を超えてもずっと高燃焼状態が続いていたとのことだった。部品は昨年度の改修工事で交換しているため、初期不良の可能性が高いとのことで、その日中に不具合を解消した。これが原因と見ているが、ガス料金が例年と同じくらいに下がっていくかどうか引き続き注視していく。

- → (春) 初めて参加する方を含め8名の参加があり、前半と後半に分かれてチャンプ本を 決めた。募集はポスター掲示等で常にしており、ねりま若者サポートステーションにも団 体登録をしていただいたので、参加の声掛けをしている。次回は11月25日開催予定で、 当日在庫している本の中から紹介本を選ぶ「即興ビブリオバトル」を行う。
- (光) 8月開催の「マジックショー」について
- → (春) 今年度で3回目となる東京大学奇術愛好会のマジックショーを行った。演者が実演したマジックが掲載されている本を用意し、演者に関連資料の紹介も行ってもらったため、会場に展示した関連資料については、20 冊程度の貸出につながった。観客参加型のマジックもあり、大変好評だった。
- ④ 児童サービス事業について
 - (光) 夏休みの学校支援の状況は。
 - → (春) 学校勤務日は少ないため、パスファインダー作成等の研修や、支援員同士で中学校の相互訪問を行った。また、支援員は8月開催の図書館事業「夏休み宿題応援隊~レファ丸~」の対応も行い、児童・生徒の調べ方相談、宿題に利用したい本や、読み物探しのサポートを行った。新学期に向けては読書旬間、読書週間に向けての準備や学校行事に合わせたよみきかせや本の紹介の準備を行っている。
 - (光) 7月の学校支援で練馬小学校の貸出冊数やレファレンス件数が多いが何か理由は。
 - → (春) 学校の読書に対する意識が高く、担当支援員の働きかけも影響していると思われる。 先日も開校 140 周年記念に向けて団体貸し出しの依頼があった。
 - (光) 7月開催の「夏のおたのしみ会」について
 - → (春) 今回初めての事業で、春日町町会協力のもと盆踊り大会でのシャボン玉の科学遊びと紙芝居の上演を実施し、約100名の方が参加してくれた。
 - (光) 8月開催の「かがくと森田くんのわくわく科学実験」について
 - → (春) 昨年度に引き続き、夏休みの学習イベントの一環として、磁石やスライム等、身近な材料を使った実験を実施した。会場に展示した関連資料も貸出が多数あり、読書推進につながった。
 - (光) 8月開催の「数学を楽しもう!」について
 - → (春) こちらも夏休みの学習イベントの一環として行ったもの。中学校の先生を講師としてお招きし、折り紙や魔法陣を使った授業を行った。わかりやすく楽しく学んで数学に親しんでもらうことが目的だが、算数・数学の奥深さも伝えることで、会場で展示した関連資料の貸出につながった。講師は学校支援校の先生で、以前は他館で事業を実施したことがあるとの話を聞き、講師をお願いした。

(5) その他

- (光) 11 月に実施する利用者アンケートについて、記載台や筆記用具を用意する等、回収率を上げるための準備をお願いする。
- → (春) 承知した。